

令和4年10月26日

(事務担当)

伝統産業振興室 加藤

TEL:076-225-1526 (内4467)

いしかわ生活工芸ミュージアム企画展

石川の工芸の礎 県工に学んだ作家たち

取材のお願い

いしかわ生活工芸ミュージアムでは、日本で最も歴史のある工業高等学校「石川県立工業高等学校(県工)」に学んだ工芸作家たちをご紹介します企画展「石川の工芸の礎 県工に学んだ作家たち」を開催致します。明治20年(1887)に明治政府の命で金沢の地に県工の前身である「金沢区工業学校」が創立され、以来今年創立136年を迎えます。創立者で初代校長の納富介次郎は、九州佐賀藩士で、自身ヨーロッパで西洋陶磁の製造方法を学んだのち、彩画法を研究して石川県から巡回教師として招聘されました。県内で様々な事業改善に取り組む中で、工芸の専門教育機関としての工業学校設立を訴え創立にこぎ着けました。その後、富山県、香川県、佐賀県にも同様の学校をつくり、全国に工芸作家を生む学びの礎を築きました。県工には古くは彫刻科や図案絵画科、漆工科、窯業科などがありましたが、現在は美術分野では工芸科、テキスタイル工学科、デザイン科の3つの学科に分かれて、生徒たちはより充実した学習環境で学んでいます。長い歴史と伝統を誇る学校だけに、人間国宝で文化勲章受章者の松田権六をはじめ、人間国宝の寺井直次、大場松魚、前史雄や文化勲章受章者の大樋陶冶斎など名だたる工芸作家が学び舎としています。こうした多土済々の作家たちの活躍が石川の工芸王国と言われる基盤を作り上げてきたことは明白であり、石川県の伝統工芸に携わる多くの若者たちの道標ともなっています。県工を起点に羽ばたいた中堅から若手工芸作家の意欲的な作品をご紹介します。厚みのある石川の工芸をゆっくりご鑑賞いただければと考えます。是非取材していただきますようお願いいたします。

◇**タイトル**：石川の工芸の礎 県工に学んだ作家たち

◇**内容紹介**：県工出身の工芸作家12名の作品展示

◇**出展者**：大竹喜信(金沢仏壇)、上端伸也(九谷焼)、定池隆志(漆工芸)、貞弘直也(加賀友禅)、瀬戸理紗子(漆工芸) 高森絢子(陶芸)、寺嶋絵里子(漆工芸)、野中彩(陶芸)、畑尾更乃(竹工芸)、前田真知子(加賀象嵌)、松井紀明(金属工芸)、森田采希子(和傘)、山崎裕理(陶芸) 吉岡正義(陶芸)

◇**会期**：令和4年10月28日(金)～令和4年12月19日(月)

9:00～17:00(最終日は15:00終了) ※11月17日(木)と12月の木曜日は休館

◇**会場**：いしかわ生活工芸ミュージアム1Fギャラリー

◇**入場**：無料

◇**ワークショップ**：「金継ぎについて学ぼう！」

漆や金継ぎについてのお話を聞き、こちらで準備した割れたお皿を漆で接着して、金属粉を蒔く工程を体験します。(但し継いだお皿は持ち帰りできません。)

日時 11月13日(日) 10:00～、11:00～、13:00～、14:00～、15:00～

定員 各回5名 参加費 1,000円 対象 中学生以上 講師 定池隆志

※予約はいしかわ生活工芸ミュージアム(TEL076-262-2020)まで。当日も空きがあればOK。

〈問い合わせ及び取材申し込み先〉

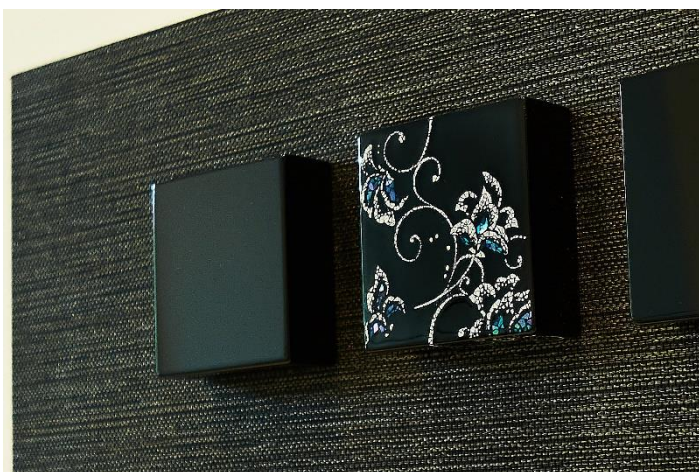
いしかわ生活工芸ミュージアム（石川県立伝統産業工芸館）

金沢市兼六町 1-1 TEL076-262-2020

<http://www.ishikawa-densankan.jp> 指定管理者 ナカダ・クラフトプロジェクト

広報担当 E-mail : info@ishikawa-densankan.jp

□企画展「石川の工芸の礎 県工に学んだ作家たち」出展作品フォト



令和4年10月26日

(事務担当)

伝統産業振興室 加藤

TEL:076-225-1526 (内 4467)

いしかわ生活工芸ミュージアム企画展

工芸を楽しむキモノ時間

取材のお願い

石川県は四季折々の豊かな自然環境の中で、多種多様な伝統工芸が息づいています。その中でも、キモノ文化を推進する加賀友禅や牛首紬、能登上布は代表格とも言えるでしょう。

この度開催する企画展「工芸を楽しむキモノ時間」は、石川県を代表するキモノとその装いに関わる工芸品をご紹介します。加賀百万石の武家文化の中で花開き現在もたゆまぬ魅力を発信する「加賀友禅」、白山麓に 800 有余年の歴史を紡ぐ「牛首紬」、神代から伝わる最高級の麻織物「能登上布」とキモノや帯に関してみても歴史があり、伝統が受け継がれてさらに進化してきています。

また、キモノの装いを楽しむ為にもさまざまな工芸品が彩りを添えます。漆や加賀象嵌、加賀繡や組紐、和傘など、キモノ時間の楽しみ方は千差万別です。アイデアを駆使した小物や装飾品の数々も魅力的です。キモノに親しんでいる方には「新たな発見を」、そうでない方には、「和装へのいざない」を感じ取っていただければと考えます。是非取材していただきますようお願い致します。

◇**タイトル**：工芸を楽しむキモノ時間

◇**内容紹介**：石川県を代表する加賀友禅、牛首紬、能登上布のキモノ、帯を始めとして、漆や加賀象嵌、加賀繡の装飾品、組紐の帯締めや和傘などを展示します。

◇**出展者**：笠松加葉（加賀象嵌）、(株)西山産業白山工房（牛首紬）、(株)山崎麻織物工房（能登上布）、川原恵理（加賀繡）、小西紋野（輪島塗）、瀬端由美子（加賀友禅）、濱田泰史（加賀友禅）、東節子（組紐）、牧野顕三（加賀友禅）、友禅空間 工房久恒（加賀友禅）、和傘・水引工房明兔（和傘）

◇**会期**：令和4年10月28日(金)～令和4年12月19日(月)

9:00～17:00（最終日は15:00終了） ※11月17日（木）と12月の木曜日は休館

◇**会場**：いしかわ生活工芸ミュージアム2F第4展示室

◇**入場**：有料 大人（18歳以上260円、65歳以上210円）小人（17歳以下100円）未就学児無料

◇**ワークショップ**：「加賀友禅の手描き彩色でクラッチバッグを染めよう」

あらかじめ模様を糊置きしてある生地に加賀友禅の彩色をします。染屋に染めてもらい、パールトーン加工を施した後、バッグに仕立てて後日発送します。

日時 11月20日（日）9:00～、12:00～、14:00～ 定員 各回3名

対象 中学生以上 参加費 13,200円（送料込み） 講師 友禅空間 工房久恒

※予約はいしかわ生活工芸ミュージアム(TEL076-262-2020)まで。当日も空きがあればOK。

〈問い合わせ及び取材申し込み先〉

いしかわ生活工芸ミュージアム（石川県立伝統産業工芸館）

金沢市兼六町1-1 TEL076-262-2020

<http://www.ishikawa-densankan.jp> 指定管理者 ナカダ・クラフトプロジェクト

広報担当 E-mail：info@ishikawa-densankan.jp

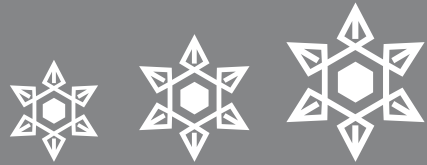
□企画展「工芸を楽しむキモノ時間」 出展作品フォト



2022年10月28日(金)～11月19日(月)

Artisans from across, who have built Kaga Kingdom

石川の工芸の礎 県工に学んだ 作家たち



2022.10.28 FRI ▶▶▶ 12.19 MON

HAPPY KIMONO TIME
With Craft Pieces

工芸を
楽しむ
キモノ
時間

会場:2F第4展示室



Artisans from ISENAKO, who have built kogaï kingdom

石川の 工芸の礎 県工に学んだ 作家たち

石川県立工業高等学校(県工)は今年創立136年を迎える日本で最も歴史のある工業高等学校です。創立者で初代校長の納富次郎は明治政府の命を受け、図案や絵画、漆や彫刻など幅広い分野の教諭を集めて、工芸作家を生む学びの礎を築きました。長い歴史と伝統の中で人間国宝の松田権六や寺井直次、大場松魚など名だたる工芸作家が学び舎としています。こうした多士済々の先輩たちの活躍が、今も石川県の伝統工芸に携わる多くの若者たちの道標となっています。県工を起点に羽ばたいた若手工芸作家の意欲的な作品から、厚みのある石川の工芸の歴史と未来を感じ取って頂ければ幸いです。

出展者：大竹喜信(金沢仏壇)、上端伸也(九谷焼)、定池隆志(漆工芸)、貞真直也(加賀友禪)、瀬戸理紗子(漆工芸)、高森絢子(陶芸)、寺嶋絵里子(漆工芸)、野中彩(陶芸)、畑尾更乃(竹工芸)、前田真知子(加賀象嵌)、松井紀明(金属工芸)、森田采希子(和傘)、山崎裕理(陶芸)、吉岡正義(陶芸)

期間 2022年10月28日(金)～12月19日(月) 会場 1Fギャラリー(無料ゾーン) 時間 9:00～17:00(最終日のみ15時まで)



WS
day1

—— 金継ぎについて学ぼう ——
漆や金継ぎについてのお話を聞き、実際に割れたお皿を漆で接着し、金属粉を蒔く工程を体験します。(継いだお皿は持ち帰りできません)

日時 11/13(日) 10:00～、11:00～、13:00～、14:00～、15:00～

参加費 1,000円

講師 定池隆志 対象 中学生以上 定員 各回5名



予約は、いしかわ生活工芸ミュージアム(076-262-2020)まで。当日も空きがあれば飛び入り参加大歓迎!

HAPPY KIMONO TIME
With Craft Pieces

工芸を楽しむ キモノ 時間

和装は帯や帯締め、半衿など様々な服飾品を伴い完成されます。そのひとつひとつは職人や作家の手による品々で、さらに、かんざしや和傘、帯飾りなどは着物をより華やかにいります。着物はファッションであり工芸でもあります。

石川県を代表する加賀友禪、牛首袖、能登上布の着物をはじめ輪島塗、加賀繻、加賀象嵌、組紐、和傘など、キモノを楽しむための工芸品をご紹介します。本企画展で、キモノに親しんでいる方には「新たな発見」を、そうでない方には「和装へのいざない」を感じ取っていただければ幸いです。

出展者：笠松加葉(加賀象嵌)、(株)西山産業白山工房(牛首袖)、(株)山崎麻織物工房(能登上布)、川原恵理(加賀繻)、小西紋野(輪島塗)、瀬端由美子(加賀友禪)、濱田泰史(加賀友禪)、東節子(組紐)、牧野頭三(加賀友禪)、友禪空間 工房久恒(加賀友禪)、和傘・水引 工房明苑(和傘)

期間 2022年10月28日(金)～12月19日(月) 会場 2F第4展示室(有料ゾーン) 時間 9:00～17:00(最終日のみ15時まで)



WS
day1

— 加賀友禪の手描き彩色でクラッチバッグを染めよう —
予め模様を糊置きしてある生地に加賀友禪の彩色をします。染屋に染めてもらい、パルトルーン加工を施した後、バッグに仕立てて後日発送します。

日時 11/20(日) 9:00～、12:00～、14:00～

参加費 13,200円(送料込み) 対象 中学生以上

講師 友禪空間 工房久恒 定員 各回3名

花紋



葉紋



※予約時にデザインを指定してください。詳しくは、当館ホームページをご覧ください。

予約は、いしかわ生活工芸ミュージアム(076-262-2020)まで。当日も空きがあれば飛び入り参加大歓迎!

体験 PROGRAM

いつでも体験出来ます

※都合により中止となる場合がございます。詳細についてはホームページでご確認ください。

水引ぼち袋



(体験料 / ¥500+入館料)

蘭細工



(体験料 / ¥500+入館料)

組子のコースター



(体験料 / ¥1,000+入館料)

木抜の森か でつくる カスタネット



(体験料 / ¥600+入館料)

【受付時間】

① 9:00～11:00 ② 13:30～16:00

【所要時間】

いずれも約20分程度

※5人以上で体験希望の場合は3日前までに電話予約をお願いします。TEL:076-262-2020

※上記の体験はいずれも当館2Fへの入館が条件となっております。入館料は下記をご覧ください。

次回企画展

12/23(金)～3/13(月)

焼き物コレクション展
FUKUI ISHIKAWA
TOYAMA

伝統工芸士、職人による実演・体験の日程

★マークは体験あります。

10月	11月	12月
15日(土) 牛首袖	5日(土) 珠洲焼 ★	3日(土) 加賀象嵌
16日(日) 牛首袖	6日(日) 珠洲焼 ★	4日(日) 加賀象嵌
22日(土) 金沢漆器	12日(土) 美川仏壇	10日(土) 檜細工 ★
23日(日) 金沢漆器	13日(日) 美川仏壇	11日(日) 檜細工 ★
29日(土) 輪島塗	19日(土) 金沢箔 ★	17日(土) 加賀毛針
30日(日) 輪島塗	20日(日) 金沢箔 ★	18日(日) 加賀毛針
	26日(土) 和紙川北★	24日(土) 山中漆器
	27日(日) 和紙川北★	25日(日) 山中漆器

【実演時間】午前10時から午後3時まで(正午から午後1時までは休憩) 【実演場所】1階エントランスホール
※日程は変更となる場合がございます。※詳細はいしかわ生活工芸ミュージアムまでお問い合わせ下さい。

いしかわ生活工芸ミュージアム

石川県立伝統産業工芸館 ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF TRADITIONAL ARTS AND CRAFTS

金沢市兼六町1番1号(兼六園小立野入隣り) Tel.076-262-2020 Fax.076-262-8690

開館時間

午前9時～午後5時
(入館は午後4時45分まで)

休館日

4月～11月 毎月第3木曜日
12月～3月 毎週木曜日および
年末・年始(12/31～1/3)
(祝日の木曜日は除く)

入館料

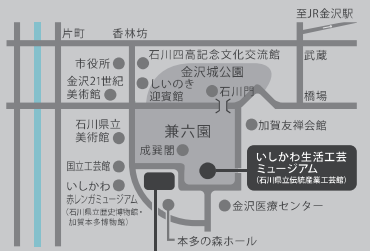
1階:無料
2階:有料 個人 団体(30名以上)
大人18才以上 260円 210円
大人65才以上 210円 210円
小人17才以下 100円 80円

交通案内

バス JR金沢駅より北鉄バス小立野方面行きに乗車
約15分。出羽町で下車。徒歩1分。

タクシー JR金沢駅から約15分。

車 北陸自動車道金沢東または金沢西インターから30分。
駐車場(無料)



兼六園周辺の文化施設無料駐車場もご利用できます。(館楽駐車場)



HP
サイト

https://www.ishikawa-densankan.jp



HP
English
サイト

https://www.ishikawa-densankan.jp/english



@densankan



いしかわ生活工芸
ミュージアム